

令和2年度入学試験問題

数学(文系)

150点満点

《配点は、一般入試学生募集要項に記載のとおり。》

(注意)

1. 問題冊子および解答冊子は監督者の指示があるまで開かないこと。
2. 解答冊子は表紙のほかに、解答用ページ、計算用ページ、余白ページをあわせて16ページある。
3. 問題は全部で5題ある(1ページから2ページ)。
4. 試験開始後、解答冊子の表紙所定欄に学部名・受験番号・氏名をはっきり記入すること。表紙には、これら以外のことを書いてはならない。
5. 解答は解答冊子の指定された解答用ページに書くこと。ただし、続き方をはっきり示して見開きに隣接する計算用ページに解答の続きを書いててもよい。その場合は、解答用ページに「計算用ページに続く」旨を記すこと。このときに限って、計算用ページに書かれているものを解答の一部として採点する。また、余白ページに書かれたものは採点の対象としない。
6. 解答のための下書き、計算などは、計算用ページまたは余白ページに書いて、残してもよい。
7. 解答に関係のないことを書いた答案は無効にすることがある。
8. 解答冊子は、どのページも切り離してはならない。
9. 問題冊子は持ち帰ってもよいが、解答冊子は持ち帰ってはならない。



1

(30 点)

a を負の実数とする。 xy 平面上で曲線 $C: y = |x|x - 3x + 1$ と直線 $\ell: y = x + a$ のグラフが接するときの a の値を求めよ。このとき、 C と ℓ で囲まれた部分の面積を求めよ。

2

(30 点)

x の 2 次関数で、そのグラフが $y = x^2$ のグラフと 2 点で直交するようなものをすべて求めよ。ただし、2 つの関数のグラフがある点で直交することは、その点が 2 つのグラフの共有点であり、かつ接線どうしが直交することをいう。

3

(30 点)

a を奇数とし、整数 m, n に対して、

$$f(m, n) = mn^2 + am^2 + n^2 + 8$$

とおく。 $f(m, n)$ が 16 で割り切れるような整数の組 (m, n) が存在するための a の条件を求めよ。

4

(30 点)

k を正の実数とする。座標空間において、原点 O を中心とする半径 1 の球面上の 4 点 A, B, C, D が次の関係式を満たしている。

$$\begin{aligned}\overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OB} &= \overrightarrow{OC} \cdot \overrightarrow{OD} = \frac{1}{2}, \\ \overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OC} &= \overrightarrow{OB} \cdot \overrightarrow{OC} = -\frac{\sqrt{6}}{4}, \\ \overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OD} &= \overrightarrow{OB} \cdot \overrightarrow{OD} = k.\end{aligned}$$

このとき、 k の値を求めよ。ただし、座標空間の点 X, Y に対して、 $\overrightarrow{OX} \cdot \overrightarrow{OY}$ は、 \overrightarrow{OX} と \overrightarrow{OY} の内積を表す。

5

(30 点)

縦 4 個、横 4 個のマス目のそれぞれに 1, 2, 3, 4 の数字を入れていく。このマス目の横の並びを行といい、縦の並びを列という。どの行にも、どの列にも同じ数字が 1 回しか現れない入れ方は何通りあるか求めよ。下図はこのような入れ方の 1 例である。

1	2	3	4
3	4	1	2
4	1	2	3
2	3	4	1

問題は、このページで終わりである。